

2008 年度

科目名 教育と福祉	対象学科・学年 教育教福 1 回生	担当者 長瀬 美子 農野 寛治
授業テーマ 教育と福祉の接点を考える。		
授業の概要と目標 これまで、教育と社会福祉は個別の領域として展開してきた。しかし、今日の子どもたちに現れたさまざまな問題に直面するとき、教育と社会福祉は、それぞれの独自性と固有性をより発揮するとともに、接点を探り、相互補完的に連携することがますます求められるようになっていく。そこでこの講義では、教育や福祉の現場での現象を的確に把握し、多角的な理解から問題解決の方向性を探る力を身につけるための第一歩と位置づけて、教育と社会福祉の複眼的視座の体得を目的とする。		
評価方法 学期末試験によって評価する。 時間内の提出物（レポート等）は、評価の際に考慮する。		
テキスト 使用しない。講義時に資料を配布することがある。	著者	出版社
参考書 必要に応じて紹介する。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション —— この講義で何を学ぶか、なぜ学ぶか。 2. 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（1） 3. 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（2） 4. 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（3） 5. 「教育」「社会福祉」を学ぶための基本的視座（4） 6. 現代の生活と子育て（1） —— 児童虐待をどう理解するか① 7. 現代の生活と子育て（2） —— 児童虐待をどう理解するか② 8. 現代の生活と子育て（3） —— 「教育」と「保育」① 9. 現代の生活と子育て（4） —— 「教育」と「保育」② 10. 現代の生活と子育て（5） —— 子どもの自立をめぐる① 11. 現代の生活と子育て（6） —— 子どもの自立をめぐる② 12. 3つの事象を通じて —— 今子どもの生活に何が起きているのか 13. 制度・政策の流れ（1） 14. 制度・政策の流れ（2） 15. 試験		